

～韓国ポペラの響きを東北へ

あたたかくかっこいい DID チャリティーコンサート～

東日本大震災が起きて日本中に激震が走りました。毎日、テレビでは地震と津波の恐ろしい映像が流れ、日本に住む多くの人の心と体に緊張が襲ったことと思います。海外メディアでも、その映像が流され、多くの国から支援の手が差し伸べられました。自分たちができること。誰もが考えたことでしょう。

いつもお世話になっている大澤さんから急にコンサートをすることになった、韓国から震災支援のために自費で来日された素敵なアーティストの方たちがおられる、と伺い、ぜひ行ってみたい！と思いました。実は、日韓アジア基金のイベントに参加させていただくのは初めて（ごめんなさい！）、しかも、KJ MUSIC です。

韓国で人気のポペラのトリオ「D I D」の生演奏、なんだかワクワクします。一緒に働いている仲間を誘って参加させていただきました。

ポペラとは、ポップスとオペラをミックスした新しいジャンルの音楽で、韓国ではとても流行っているようですが、私は初めて聞いた名前でした。でも、コンサートが始まって、本当にびっくりしました。やさしいメロディに、すばらしい声量、室内で行うのがもったいない、屋外で多くの方に聞いてほしい、と思うような本格的な歌声です。サンドアートという、砂絵の映像がまた癒しを感じさせてくれます。

黒いスーツに身を包んだイケメン3人の男性アーティストさんたちとも、とっても近い距離でお話を伺ったり、音楽を楽しめる、一緒に写真も撮れちゃう。手作りのあたたかいチャリティーコンサートは、日韓アジア基金のイベントならではの心地よさ。アジア文化会館在住の韓国からの留学生で、歌声に惹かれてうれしくなって会場に来ました、という方も。



震災は多くの不幸を生み出しましたが、その中から、新たな出会いや暖かい気持ちに気付かせていただく機会にもなっているようです。彼らの暖かい歌声とメロディが、日本の私たちを癒し、募金とともに被災地の方たちに届く、すばらしい企画をありがとうございました。

株式会社ソノリテ 江崎礼子



事務局より

急な企画でお客様は30人ほどでしたが、当日頂いた募金は3万余円に上りました。

このご芳志は、在日本大韓民国民団の「東日本大震災民団義捐金」に寄付し、在日・在住韓国人の被災者と各地方自治体に贈られます。